

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 3 8 回 相模原市地域保健医療審議会				
事務局 (担当課)		健康福祉局 保健衛生部 地域保健課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 9 2 4 1 (直通)				
開催日時		令和 5 年 2 月 2 1 日 (火) 1 9 時 3 0 分 ~ 2 0 時 5 5 分				
開催場所		W E B 会議及び対面会議 事務局：総合保健医療センター A 館 3 階 集団指導室				
出席者	委員	1 5 人 (別紙のとおり)				
	その他					
	事務局	1 1 人 (保健衛生部長、保健所副所長、地域保健課長、 医療政策課長、健康増進課長、 新型コロナウイルスワクチン接種推進課長、 感染症対策課長 他 4 人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部 不可の場合は、 その理由		相模原市情報公開条例第 7 条 (法人等の団体に関する情報であって、公にすることにより、当該法人の権利、競争上の地位その他正当な利益を害する恐れがある)				
議 題		1 あいさつ 2 議題 (1) 東芝林間病院の病床の取扱いについて (2) 次期相模原市保健医療計画の策定について (3) 病床整備事前協議について【非公開】 3 その他				

議 事 の 要 旨

原田会長、保健衛生部長のあいさつ、新型コロナウイルス感染症に係る報告の後、議題について審議した。主な内容は次のとおり。

議題 1：東芝林間病院の病床の取扱いについて

【事務局説明】

資料 1 のとおり説明

【諮問】

保健衛生部長から湯田副会長へ諮問書を手交。

【主な意見】

意見なし

【答申について】

(原田会長)

ご意見、ご質問がないようなので、原案を踏まえた答申案を後日作成いたしたい。

答申案の作成と市への答申については、会長一任とさせていただきたいが、これにご異議ないか。

《全会一致で異議なし》

(原田会長)

それでは本件についてはそのように進めることとする。

議題 2：次期相模原市保健医療計画の策定について

【事務局説明】

資料 2 のとおり説明

【主な意見】

(大嶺委員)

歯と口腔の健康づくり推進計画と食育推進計画をともに含めて新しい保健医療計画にしていくということだが、歯科保健事業推進審議会では、現状の歯と口腔の健康づくり推進計画の進行管理を行い、いろいろな施策の強化等をしているところ。また、次期保健医療計画の策定についていろいろ話し合っているところだが、その際事務局からは、歯と口腔の健康づくり推進計画と食育推進計画、保健医療計画の重なる部分を圧縮するという意味では計画を一つにすることと、歯と口

腔の施策について、管理評価の取り組みが薄くならないように配慮しつつ、審議会と連携しながら、施策を進めていくという説明を受けた。

また先日の推進部会においては、一体化によって所轄事項が幅広となるので、それぞれの審議が薄くなってしまおうという懸念に対し、そういったことがないように、それぞれの分野における専門部会というようなものを設置する、また検討すると聞いている。

それで、歯科保健事業推進部会を継承するような、量と質を担保できるような部会または会議を作っていたらいいか、または審議会を存続していくような方向で考えておられるのか伺いたい。

(地域保健課長)

今のご質問にあったとおり、今後歯と口腔、それから食育の分野も、この地域保健医療審議会に所管するということになる、地域保健医療審議会は、非常に幅広い所管事項を持つことになると思う。

大嶺委員もおっしゃったとおり、議論が希薄にならないよう、この審議会においても、専門部会制のようなものを事務局から審議会へご提案をさせていただき、今後検討して参りたい。

その場合、本体である審議会へ報告することによって、部会で議論されていた内容も共有をすることができるし、また、審議会にいろいろな団体などから委員の方に参画をしていただいているので、専門的な審議でも、多角度からご意見をいただくことで連携が深められるというメリットもあるのではないかなというように考えているところ。

いずれにしても、現在検討しているところであるので、今後、審議会の委員の皆様にもさまざまなご意見を伺いながら、最終的な結論を出していきたいと考えている。

(大嶺委員)

専門部会等で検討しながら進めていき、最終的に令和6年4月に新しい審議会が発足した時に、できれば歯と口腔のことに関する専門部会を引き継ぐようなものも設置して、現状の歯科保健事業推進会議の量と質を担保するようなものを引き続きちゃんと残して欲しいと思っている。よろしく願いしたい。

(土屋委員)

基本理念のところの基本方針1だが、市民主体の健康づくりの推進とある。

介護計画では、総合事業のところが高齢者の自らの健康づくりの推進というものもあるし、ちょっとここをどうやって住み分けていくのかがなかなかわかりづらいので、「高齢者の健康づくりについては介護計画等と協調して推進する」などの文言があった方がいいかと思う。

医療は高齢者も若い人も一緒に考えるが、健康づくりでは今、住み分けが図られ

てるところなので、ちょっとこの辺がわかりにくいようになっているところを、何か工夫された方がいいかと思う。

それと、基本方針の2について、作業部会でもお話しさせていただいたとおり、特に人材確保、育成といった医療人材について、市が主体となることをもう少しわかりやすく書いていただきたいと考えているが、今回、それを反映していただいているか。

(地域保健課長)

当初、「持続可能な医療体制の確保に努める」という表現だったものを、「取り組む」という表現にしているところ。

(土屋委員)

承知した。前より改善された。

(原田(康)委員)

先ほど新型コロナのことが出てきたが、このコロナの非常体制というのがどうなっているか、どういうふうに考えていこうかという辺りが、今度新しく加わってくる内容になるのではないかと思う。

特に基本方針2、身近な地域における医療体制の充実というところで高齢者の救急搬送について書いてあるが、そこに、救急医療に関しては、初期救急医療機関、それから二次救急医療機関、三次救急医療機関、ここが総合的に医療体制を上手に作ってくれるとある。今後またコロナなどが広がった時の医療体制というのは、救急医療を生かした形のものが何かないと、今後はいけないのではないかなと思う。

(地域保健課長)

今日お示しさせていただいたのは次期計画の骨格になる部分であって、これでご了解をいただけるのであれば、今後これに基づいた具体的な事業を委員の皆様にお示ししていきたいと考えているので、そうした医療体制などの具体的な部分は、また次回以降の審議会でお示しして、詳しくご検討いただければと思っている。

(原田(康)委員)

これはどちらかという予防的な内容の部分が基本方針3の所にあるかなと思うが、その現状と課題のところ初めて新型コロナという言葉が出てくる。感染症予防、まん延防止に向けた取り組みの推進とあるが、新型コロナについてはやはり、予防とか安全安心とか、感染症予防の運営だけではなくて、それがまん延したときにどう取り組むのか、コロナを含めた同じような感染症がまん延した場合の医療体制というものが、基本方針2の取り組みの方向の中に入らなくてはいけないのではないかなという気がする。

それで、それを入れるとしたら、ここの取り組みの方向の4番目、救急災害時における医療体制の確保というところに、新興感染症まん延時における救急、災害時における医療体制の確保のように、新興感染症を受けた言葉が、例えば取り組みの

方向や、医療体制を作るところにないと困るのではないかという気がする。

(土屋委員)

委員のおっしゃることはよくわかるが、3の部分はあくまでも衛生管理の部分で、この医療体制の充実のところでは5疾病5事業と新興感染症の内容が当然入っているので、そちらに含まれるという理解でよいと思われる。

(地域保健課長)

いわゆる医療体制についてはより幅広く考えていくところもあり、原田委員がおっしゃったような考え方も、感染症なども含めての医療体制というふうにご理解いただけるとありがたい。

(原田(康)委員)

もう一つよろしいか。災害発生時のことが3にも出てくるが、その際に、外国人の方々、障害者の方々にどうやって伝えていくかという視点は、やはり常に忘れてはいけないところかと思う。その辺をどうするかということも、こういう計画を立てるときには視点として重要だという気がする。

それから少子高齢化という言葉が基本理念の部分に書いてあり、基本方針の現状と課題のところでは高齢化にどう対応していくかということについて記載されているが、今、国でも、子どもをふやさなくちゃいけない、その辺に対する手当というか、その意識ということを盛んに言っているようなので、市としても、その辺を考えていかななくてはいけないことになるかもしれない。

妊娠出産に対しても、産婦人科病院がどれだけあるのか、私も相模原市で不足があるかないかというのがわからないところだが、少子ということについての視点もきっとこの審議会でも必要なことなのかなと感じた。

(鈴木委員)

これが行政からの骨子案ということと理解したが、審議会の委員もそれぞれ専門分野があり、所管事項全般を一律に審議するのはちょっと難しい面もあるので、自分の得意分野の部会に入ることができれば、詳しくより正確な審議ができるのではないかと思う。

(原田会長)

それでは市役所は、今のご意見をよく参考にしながら、また、文言をどう選ぶかを検討していただきたい。

実際こういう例え方が正しいかわからないが、この計画は大きな柱について定めるもので、いわば憲法に近いようなもの。これに基づいて、民法や商法、刑法などのような、もっと細かい分野が定められるという、そんなイメージを持っていただければと思う。あまり細かいことまでこの計画に書き込んでしまうと、かえってわからなくなってしまうので、大きな基本方針で、文言を漏らさず、今のご意見を参考にしながら作っていただきたい。

それでは、これ以上ご意見がないようなので、事務局は本日委員の皆様にご意見を踏まえ、引き続き次期計画の策定を進めていただくようお願いする。

議題3：病床整備事前協議について【非公開】

【事務局説明】

資料2のとおり説明

以 上

相模原市地域保健医療審議会 委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	原田 工	(一社)相模原市医師会 副会長	会 長	出席
2	佐藤 聡一郎	(一社)相模原市医師会 副会長		欠席
3	梅澤 慎一	(一社)相模原市医師会 理事		出席
4	土屋 敦	(公社)相模原市病院協会 会長		出席
5	大嶺 秀樹	(公社)相模原市歯科医師会 専務理事		出席
6	佐藤 克哉	(公社)相模原市薬剤師会 副会長		出席
7	阿部 徳子	(公社)神奈川県看護協会 相模原支部長		出席
8	黒子 信雄	相模原市自治会連合会 理事		欠席
9	小林 輝明	(福)相模原市社会福祉協議会 常務理事		出席
10	幸山 隆	相模原地域連合 事務局長		出席
11	伊藤 吉美	相模原市健康づくり普及員連絡会 副会長		出席
12	木下 淳一	(一社)相模原市獣医師会		欠席
13	小山 日出野	(特非)男女共同参画さがみはら 理事		出席
14	鈴木 貴市	相模原環境衛生協会 会長		出席
15	助川 秀一郎	相模原食品衛生協会 会長		欠席
16	湯田 里子	相模原市食生活改善推進団体わかな会 会長	副会長	出席
17	原口 あゆみ	(特非)神奈川県歯科衛生士会相模原支部 支部長		出席
18	木津 芳枝	公募委員		欠席
19	原田 康子	公募委員		出席
20	本郷 永子	公募委員		出席